

# Catch Ball



謹賀新年

## CONTENTS

- 新年のご挨拶 … 1～5
- 女性部ニュース … 6
- 役員研修報告（国内／海外） … 7～10
- 営農計画書作成・審査について … 11～12
- 貯金・融資課からのご案内 … 13
- 理事会だより・こよみ 他 … 14
- 共済ホットライン … 15

## ● スプラピバラの一言 ●

謹んで新年のお祝いを申し上げます。  
 昨年中は並々ならぬご厚情を賜り  
 厚くお礼申し上げます。  
 本年も昨年同様、ご指導の程  
 宜しくお願いいたします。





# 年頭のごあいさつ



美唄市農業協同組合  
代表理事組合長  
村上利雄

新年あけましておめでとうございます。  
皆様方には、ご家族お揃いにて輝かしい新年をお迎えの事と拝察し、心よりお慶び申し上げます。日頃より農協事業遂行にあたり深いご理解とご協力を賜り重ねて感謝とお礼を申し上げます。今年が皆様にとりまして平穏で幸多い年と成るよう心からご祈念と共に一層のご指導、ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。

顧みる昨年は、エルニーニョ現象の冷夏予報により農作物の生育を危惧しながらの出発となりました。低米価の浮揚策として、転作指示数量のほか深掘りを実施し、当農協では大豆、麦等の実転作2,670畝、飼料用米108畝を含み、非食用面積240畝、基盤整備177畝となり、飼料用米作付けが大きく増加しまし

た。品種はたちじょうぶが主で、数量払いの対象のため登熟の面で心配されましたが、7月上旬低温にあったもののその後は回復し、各位の管理と努力の基で水稲、麦、大豆、なたね、玉葱等他作物も含め計画以上の高収量を得る事が出来ました。空知農業改良普及センター始め関係機関、団体のご指導と生産者の熱意、天候の恵みの結果であり、心より敬意を申し上げます。特に秋小麦(きたほなみ)は10俵取りプロジェクトチームを設立し3年、活発な栽培、現地講習会を重ね念願の10.2俵の平均反収を達成した事は特筆すべき嬉しい事ですし、継続したいものです。  
注視、危惧していたTPP(環太平洋経済連携協定)交渉が10月5日に大筋合意と成りました。守秘義務というベールの中での合意により情報

開示は無く、我々には不安と不満、政府に対する不信が募った合意でありました。今後は国会批准反対を柱に納得のいく経過説明と影響の検証を求めする必要があります。そして日本農業の有る方向と恒久的な経営安定対策を国へ要求して行かなければなりません。  
3年毎に開催される全国、全道JA大会。第28回北海道大会では、北海道550万人と共に創る「力強い農業」と「豊かな魅力ある農村」を基本目標とし、先に策定した改革プランを達成するため、各団体の役割を決めました。当JAは、美唄農業の特色を生かしながら独自の改革案を模索し食と農を基礎とした地域に根ざした農協を目指す事であり、基本は今実施している「出向く事業体制」の充実であります。上期(2~7月)には延べ1,427戸を巡回し様々な形で組合員の皆様と接する事が出来ました。まだまだ教わる方が多く叱咤激励の範疇ですが、農協と組合員との信頼と合わせ、営農支援システムの活用を図り、タブレット端末の利用によりサポート体制を確立し、要望や相談に対応したいと考えます。また市民にも更に積極的に接し、農協への理解と事業協力を求め、応

援団と成って頂く必要があります。初年のJAびばい農場は、土づくりを基本に進め、廃棄株ハスカップ700本の定植と一部試験栽培を行いました。本年は、ハスカップの仮植、アスパラの品種試験、土地利用型作物試験等に加え、タラの芽や加工トマト、葉草の作付けを計画しており、組合員の要望を取り入れながらJAびばい農場活用推進委員会にて計画、協議運営をして参ります。  
第9次農業振興基本計画の最終年は厳しい荒海との闘いであり、着工を目指した農業倉庫は資材の高騰により工事価格が倍以上と成り、再考を余儀なくされました。店舗事業も改善対策を講じて参りましたが結果及ばず、更なる改革に着手しなければなりません。また平成30年には大きく変わる農業政策と「メ政策、TPP対応と農協改革等組合員、農協とも難問山積みであり、充分な協議の中から方向性を見いださなければなりません。更なるご指示、ご指導を賜り役職員一同、組合員皆様と共に協同組合精神を礎にこの難局を乗り越えて行く覚悟であります。本年もJA事業のご利用と皆様のご健勝、幸多き年と成る事を祈念し、年頭の挨拶といたします。





# 新年を迎えて



美唄市農業協同組合  
専務理事 岸 定

あけましておめでとございませう。皆様にはつつがなく新年を迎えられたこと、心よりお慶び申し上げます。

「エルニーニョ」の発生による冷夏」との予報のもと、不安の中スタートした2015年でした。実際7月上旬までの低温には出来秋を思い冷汗を流しましたが、その後の猛暑により米・麦・大豆の主要三品がそろって豊作という、久々の成果を見ることができました。園芸品目についても一部品目を除き、総じて良好に推移しました。

さて、9月に公布された改正農協法を受け、第28回JA北海道大会では、『北海道550万人と共に創る「力強い農業」と「豊かな魅力ある農村」のメインテーマのもと、それらの実現とそれに向けた各組織等の取り組みが決議されました。平成26年11月の「JAグループ北海道改革プラン」を色濃く反映させたものです。ひとつ残念なことは、組織討議のなかで「JAグループ全体のコスト削減」を求める意見が多かったと認めながら、そこに向けた具体策が反映されなかったことです。一方で、協同活動の理解促進、地域社会へ貢献するサービスの提供など、組織防衛のためと勘ぐられかねない表現が目立ちます。

農協はその立ち上げ時から地域に根差した組織であり、農業者による農業者のための組織です。組合員の経営と生活を守ることこそ一番の使命と捉え、その運動・事業展開の結果として地域への貢献がおのずとついてくるものと考えます。

さらには、11月に大筋合意された環太平洋連携協定(TPP)交渉はその内容が開示されるにつけ、裏切られたとの思いと将来への不安を増幅させるものです。短期的な影響は限定的とし、正確な影響予測もないままに、拙速に打ち出された対策も、選挙対策との感が見え隠れし、不信感を払しょくしてくれるには至りません。

新年早々、愚痴めいた言葉を重ねてしまいましたが、「北海道」という地名は、我々が認識している何倍もの「フンド力」を都府県や東アジア諸国において持っています。そして美唄は積雪量こそ多いが、総じて強風が少なく積算温度も近隣市町村に比べて高いという地の利にもめぐまれています。さらには古くから進取の気風に富んだ農業者が多く、幾多の作目・技術で全道の魁となった歴史を持っていきます。これらを生かした経営戦略の向こうには、必ずやピンチをチャンスに変える展望が開けるものと考えます。

情勢の変化というものは、常に回って回ります。一方で我々の営農は日々年々繰り返されるものです。先行きの不透明感に躊躇し、様子見を決め込むことは、数年後に来るであろう大きな変革に対し遅れをとってしまうこととなりかねません。

混沌とした情勢のなかとはいえ、5年・10年後を見据えて、さらなる「スト低減の取り組み、第4・第5の作物の確立、輸出をも含めた新たな販路の模索など、取り組みむべき課題は多いと捉えるところです。もちろん、それとは別に当面の所得確保のために、あらゆる課題解決にスピード感をもって取り組むことは言わずもがなです。

いよいよ変革への序章がはじまる2016年です。しかし、いかなる変化があろうとも、「組合員・地域の皆さんの経営・生活を守る」という原点・理念は何ら変わるものではありません。今年も皆様から「頼っていただけの農協」をめざし、より質の高いサービスを提供できるよう努力してまいります。



双子座  
ネガティブな発想をしやすい月。失敗にクヨクヨせず、意識してプラス思考を。自然の中で過ごすと気持ちよくなります。



牡牛座  
柔軟性が高まり、みんなと上手に付き合える時期。周囲のサポートも期待できそう。海外に関する事柄に福あり



# 平成28年の年頭にあたり



北海道農業協同組合中央会

会長 飛田 稔章

組合員並びにJA役職員の皆様方には、ご健勝にて輝かしい新年を迎えられたものと心よりお慶び申し上げます。

さて、昨年の北海道農業は、一部地域において暴風雨被害が発生するなどの影響がありました。全体的にはおおむね順調な作柄となりました。

皆様方におかれましては、日々の営農と併せ、地域農業の振興や地域社会の発展に向け、日頃より多大なご尽力をされていることに対して、改めて敬意と感謝を申し上げます。

さて、昨年の11月11日に、組合員やJA役職員等、関係者の方々の参加のもと、第28回JA北海道大会が開催されたところです。

「北海道550万人と共に創る力強い農業と豊かな魅力ある農村」を

メインテーマとして、向こう3か年にわたるJAグループ北海道の対応方針を確認いただきました。

組合員・JA・連合会・中央会が、各役割を再確認した中で、JAグループ北海道の英知を結集し、基本目標の達成に向け取り組んでいくとともに、北海道550万人から信頼され、ともに歩んでいくJAグループ北海道を目指すこととしております。

関係各位の特段なるご理解とご協力のほどをよろしくお願い申し上げます。

平成27年は、農協改革法案の成立、TPP交渉の大筋合意など、我が国の農業・JAにとって極めて大きな情勢変化があった一年でした。

農協改革については、その主要な目的でもある法改正と農業所得向上の関連性などについて、いまだに十

分な理解が進まない中、准組合員制度のあり方や監査の仕組みなどの重要案件が今後の検討課題となっております。改めて地域農業の振興や農協経営への影響がないよう、政府に対する働きかけを含め、関連する取組みを進めていく必要があります。

一方、TPP交渉に関しては、交渉参加12か国の閣僚会合を経て、昨年の10月5日に大筋合意がなされましたが、守秘義務を盾に交渉に関する情報開示や国民的議論がないままに、大筋合意という結果に至ったことに対して、強い憤りを覚えるところです。

今後、通常国会においてTPP交渉に係る国会審議がなされる予定ですが、改めて、政府並びに各国会議員に対して、今回の合意内容の全容と影響、さらには国会決議との整合性について十分な説明責任を果たすとともに、生産者の不安を払拭し、持続可能な北海道農業の確立に向け、万全な対応がなされるよう強く求めていく必要があります。

世界規模での異常気象の発生、人口増加、経済情勢の変化などを背景に、国際的な食料の需給事情は常に不安定な要因を抱えており、我が国として、先を見据えた中で食料自給率の確保などによる食料の安全保障体制をいかに確立していくかが問われています。

言うまでなく、農業は、食料の安定供給という、国民生活に欠かすことができない極めて重要な役割を担っている生命産業であり、その役割は未来永劫変わることはありません。

我々農業者・JAグループは、その責任感と自負心のもと、改めて協同の精神に立ち返った中で、現下のさまざまな課題を克服すべく、力を合わせていくとともに、農業・JAに対する幅広い理解と共感を得る取組みを積極的に進めながら、長年にわたり先人が築き上げてきた北海道農業並びに農業協同組合の基盤をさらに発展させ、後世に継承するよう、ともに頑張ろうではありませんか。

今年の干支は申年（さるどし）です。

一説には、申は、伸ばすという意味があり、「草木が十分に伸び、実が成熟していく時期」を表しているとのことでもあります。

今年は、この申年にあやかり、天候に恵まれ実り多い充実した一年となりますよう、併せて、北海道農業並びにJAグループ北海道の一層の発展を心よりご祈念申し上げます、新年にあたってのご挨拶といたします。

獅子座



物事を深刻に受け止めやすくなる気配。持ち前の明るさを発揮して。ユーモアたっぷりの映画を見て気分転換を

蟹座



あれこれ不安が生じやすい傾向。迷ったときは一人で悩まず、信頼できる人に相談を。開運にはイメチェンが◎

2016.1



# 新年のご挨拶



空知農業改良普及センター

所 長 森 本 正 隆

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

ご家族のみなさんと輝かしい新年をお迎えのことと思います。また、日頃より農業改良普及センターの活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、昨年は気象変動の大きな年でありました。融雪が早く耕起作業が進み、6月中旬や7月下旬〜8月中旬は気温が高く推移しました。しかし、水稲では一時低温と日照不足による生育の停滞があり、幼穂形成期前後の気温が低く推移し、不稔の増加が懸念されました。幸い不稔の発生は少なく、収量的にも作況指数106（南空知・10月15日現在）と平年を上回り、品質も良好となりま

した。また、秋まき小麦については昨年の500kg/10aを大きく上回り目標の600kg/10aを超える収量となるなど、多くの作物で良好な作柄となりました。

これらの結果は天候ばかりでなく、農家のみなさんの努力や関係機関の協力のたまものと考えております。特に秋まき小麦の収量増加は、減収要因を分析し、地域の仲間同士で技術の研鑽を進めた小麦プロジェクトの大きな成果と言えるでしょう。

しかし、地域やほ場、農家により大きな差があるのも事実で、各作物共に今年と同様、良好な作柄を維持するためには課題もあります。

## ◆土壌の改良に向けて

当センターでは一昨年より2年計画で「小麦」「たまねぎ」「乳量」の3プロジェクトを進めてきました。本年は、これらの成果をとりまとめ、普及を図りたいと思います。その中で、課題として見てきたのは作物栽培の基本となる土壌の改善と輪作体系の確立です。

空知では水稲地帯の特質を生かし乾田直播・無代かき栽培と畑作物を組み合わせた空知型輪作が提案され取り組まれています。また、土壌の改善では、緑肥と共にサブソイヤやプラソイヤなどいわゆる爪物を用いた亀裂促進による物理性改善、暗渠による透水性改善、均平化による表面排水などが考えられます。当普及センターでは、プロジェクトの結果を踏まえ、農家の方が取り組みやすい改善方法を提案し、土壌の改善を進めていきたいと考えています。

## ◆新たな五カ年計画での活動

当農業改良普及センターでは平成28年度より新しい5カ年計画を立て

活動を進めることにしております。活動の柱は①中核的な農業法人や新規就農者、女性農業者の活動など多様な担い手の育成、②先進的な低コスト省力化技術を取り入れた生産力の強化、③地域資源を生かした高付加価値農業の支援です。

具体的な活動内容については、農家の皆様と良く話し合って決定しますが、美幌市や美幌市農協など関係機関と連携して収益性の高い地域農業の確立を目指し、提案型の普及活動を所員一丸となって展開して参りたいと考えております。

最後に、今年の天候が温暖平穏であり、豊作の秋を迎えられること、皆様のご健勝とご多幸をお祈りし、新年のご挨拶とします。







## JAびばい女性部

部長

川岡 照子



新年明けましておめでとうございます。

初春を皆様が健やかに迎えられたことを謹んでお慶び申し上げます。

日頃より女性部の活動に対しまして、JAびばい並びに各関係機関の皆様には、深いご理解とご協力を頂いております事に心から感謝申し上げます。

昨年の作柄については、米は品質が良く収量もあり、麦は近年にない豊作でした。大豆は収穫時の天候不良で収穫作業が長引いたためか若干小粒ではありましたが、まずまずの収量があり、無事豊穡の秋を迎えることができました。しかし農業資材や肥料、農薬その他色々な物価の高騰、米の価格だけが低迷し続けている事は、農業経営と家計に大きな影響を及ぼしております。

このような時こそ、いつの時代も柔軟に対応してきた私たち女性部は農業者のパートナーとして、しっかり農業全体の将来を見据えながら、女性部活動に取り組みなければならないと思っております。

さて、昨年の女性部はもとよりシルバー部会やフレッシュミズ部会、加工部会、園芸部会それぞれ活発に行事を行うことで、農村女性として意識の向上を図っております。また市民の皆様と直接触れ合うことができるJAびばい祭や収穫祭では「地産地消」の大切さ、地場産農産物のおいしさと「安全・安心」をPRしております。このような市民の皆様からの声を直に聞く機会を設けることができ大変感謝しております。

TPPが大筋合意に至ったこれからは農産物の海外から入ってくるのかと思うと、不安でいっぱいになります。ですが私たちはより一層美唄の農産物のおいしさを届けていけたらと思っております。また今後の国の不安定な政策や、異常気象と向き合いながら農業を守っていかねばならないとも考えております。

最後になりますが、今後とも部員や消費者の皆様方のご支援、ご協力をお願い申し上げますと共に、より一層「安全・安心」な農産物を届けるため、女性部一丸となり努力していきたいと思っております。

本年の皆様と部員のご健勝とご多幸、最良の一年となりますよう、心よりご祈念申し上げ初春のご挨拶とさせていただきます。



## JAびばい青年部

部長

田村 秀二



新年明けましておめでとうございます。

皆さま方には輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃より、青年部活動に対しまして、JAびばい並びに各関係機関の皆さまには深いご理解とご協力を頂いておりますことに心より感謝申し上げます。

昨年は降雪量も少なく、希にみる小雪で冬のシーズンを終え、融雪も平年より早く進み幸先の良いスタートとなりました。その後、冷害の危険もありましたが順調に生育が進み、美唄農業の基幹作物であります米、麦、大豆は平年作以上の収量となり豊穡の秋を迎えることができました。

昨年の青年部は趣向を凝らしたスノーメッセージから始まり、生産技術向上・部員の結束力の向上を目的とした部員視察研修を帯広で研修を行いました。消費者交流会では、ハスカップの収穫・加工・実食と行い、消費者の方々に美唄産ハスカップのおいしさを感じて頂きました。秋のスポーツ大会では盟友と農協職員の方々と混合ミニバレーを行い、有意義な交流を図ることができました。営農に関しましては、引き続き普及センターと米麦課の方々と共に栽培技術の向上・収量の安定を目標に年間を通して、営農学習会や現地講習会を行いました。また、青年部として飼料用米の多収性品種「たちじょうぶ」の作付にも取り組み、北海道農業研究センターの方々と現地調査を行い、収量の確保を目指しました。7月には、機械学習会としましてメーカー4社にご協力頂き、日常のメンテナンスなど機械を長く使用していくための講習をして頂きました。JAびばい祭では天候に恵まれ、会場は多くの来場者の方々と賑わい、3年目となる「牛の丸焼き」も長蛇の列を作り多くの方々に味わって頂きました。こうして大成功で終えることができたのも、盟友を始め女性部、農協役職員また、各関係機関の皆さまのご協力のおかげです。改めて、御礼申し上げます。

結びになりますが、本年もJAびばい並びに各関係機関の皆さまに一層のご支援、ご協力を申し上げますと共に、本年の皆さま方と青年部盟友のご健勝とご多幸、そしてより一層のご活躍をご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

射手座



仕事を早めに済ませ、落ち着いたひとときを過ごすのに向いています。  
好きなことに、じっくり打ち込んでみて

蠍座



コミュニケーション運が良好。苦手意識を感じていた相手と簡単に分かり合えそう。  
話題のスポットにも注目を

2016. 1



# 女 性 部 ニ ュ ー ス

## 自慢の味! 召し上がれ

女性部は12月8日、毎年恒例の収穫祭「おぼろづき2015」を「アビバイ」で開催した。

オープニングセレモニーに集まった市民に、川田照子女性部長は「今日は女性部員が心を込めて作った作品をのぞいてみて下さい」と挨拶した。

会場には、女性部員らが手作りした手芸品やしめ縄が並んだほか、加工部会のみそを使った豚汁や新米おにぎりなどが訪れた市民に振る舞われた。



女性部員が丹精込めて作った手芸品を買い求める市民ら



柄澤氏の話に熱心に聞く女性部員ら

## プロの選手に 見習って

女性部は11月18日、J Aびばい大會議室において、第1回農村女性講座を開催し、部員69名が参加した。

この日、日本ハム(株)中央研究所の管理栄養士で北海道日本ハムフアイターズの栄養指導も担当する柄澤紀氏を講師に招き、「北海道日本ハムフアイターズに学ぼう〜健康づくりと食」と題し、食生活と栄養管理について学んだ。

参加した部員らは今後の食生活に活かそうと熱心に話を聞いていた。

## こだわりのみそ 仕込み作業開始

加工部会は11月25日から3日間、J Aびばい研修室で美唄産にこだわった手作りのみそ作りを始め、部会員14名が交代で作業した。

この期間で仕込んだのは昨年と同じ320キ分で、6月上旬には熟成したみそが出来る予定。

また2日目には、板東部会長を講師に、J Aびばい農場で穫れたトマトで作ったピューレと、部会員が持ち寄った野菜でピザを作り、みそ作りの合間を楽しんだ。



味噌に使う麹づくりで精を出す部会員ら

## こんなこともしています!

農村女性講座と同日に開催された女性部懇談会では、74名の部員が出席し、27年の活動内容の報告や活発な意見交換がされました。



女性部役員は12月2～3日の2日間で役員研修を札幌小樽方面で行い、役員7名が参加した。雪印メグミルク工場を見学したほか、北海道警察の庁舎やサッポロビール博物館を見学。また小樽では和菓子の練りきり製作を体験し、役員間の交流を深めました。





# 平成27年度役員研修レポート

## 《国内班 南紀方面》

J A びばいは11月4日から8日にかけて、役員9名による南紀方面への視察研修を実施しました。

### ○J A レーク伊吹「T A C」出向く事業)の取組」について

J A レーク伊吹は滋賀県北東部に城下町として栄え、伊吹山をはじめとする大小の山々に囲まれ、東海道と北陸路の分岐点にあたり東西交通、文化の要に位置します。平成10年に5 J A が合併し「レーク伊吹農業協同組合」が誕生。組合員数は12,400名(正5,716名、准6,684名)販売取扱高は14億3千万円で、2種兼業農家が大半を占める中、主に米、麦、赤かぶなどが販売されています。管内農業者数は約4,400戸で、そのうちの4%にあたる150戸程が担い手農家で、管内水稲面積の55%を担っており、J A 経済事業は担い手農家が過半数を占める状況にあります。

T A C 専任部署の経過としては、平成21年2月に行った支店の統廃合(19支店を8支店)に伴い、組合員との関係が希薄化する懸念の回避、担

い手農家との接点強化を第一に、コミュニケーション強化によるJ A への信頼回復と身近なJ A として認識してもらうこと、意見・要望に対して迅速に対応し、事業伸長に反映していくことを基本目的として設置されました。

専任部署として経済部営農企画課が担当し、人員はT A C 担当2名、営農経済渉外員4名が配置されています。T A C 担当職員は1人あたり75件を担当し、各戸とも毎月1回以上は訪問すること以外は数値目標等を



T A C の取組について説明を受ける役員ら

持たせず、J A を利用しない組合員もJ A を利用する組合員同様に訪問するよう申し合わせがなされています。またT A C 担当者にL A (共済のライフアドバイザー)経験のある職員を充てているということも大きな特徴で、自己完結の部署ではなく御用聞きとして出回り、関連部署と相互連携を行うことが重要と考えられ、コミュニケーション能力が高く、相手の要求に対し迅速に対応することが出来る職員が求められるため、L A 担当者がT A C には適任であるとの話を伺いました。最後に

T A C 成功の秘訣として、役員(常勤役員)の理解が重要であり、T A C の活動はすぐに目に見えて効果があるものではなく、役員には当初の設置目的を貫き(つれない)組合員・職員に対して根強くその重要性を説いてもらう必要があるとのことでした。またT A C 部署の管理者は関連部署との調整を積極的に行い、情報の共有化を図り、結果が出(つらい)見えにくい(T A C 担当者に対してモチベーションを高めるよう心掛けることが重要であるとの話を伺いました。

担当者からの説明のあとに意見交換が行われ、T A C 担当者の経験年数や当J A の出向く事業体制との比

較、T A C 担当者の勤務体制等について質問が出されました。またJ A レーク伊吹からは、当J A の米の集荷率の高さに対しての質問があり、有意義な意見交換会となりました。

当J A においても出向く事業体制がスタートし5年が経過しようとしています。改革プランでも「総合相談窓口機能の発揮」が掲げられ、その必要性が更に高まりつつあると思われます。当J A での出向く事業体制もうまく機能しているかと問われると、更なる改善・意識改革も必要であり、組合員との情報共有が重要となる今だからこそ、「出向く」重要性は高いと考えます。



質問する新吾勝美代表監事



## ○JA鳥羽志摩「インショップ」販売及び6次産業化の取組

JA鳥羽志摩は三重県の東南部に位置し、鳥羽市、志摩市の2市の行政区域にあり、昭和63年4月の鳥羽市と志摩郡の5町の統合に伴い、13JAが合併し「鳥羽志摩農業協同組合」が誕生。組合員数は12,324名(正7,680名、准4,644名)販売取扱高は約7億3千万円で、主に米、いちご、きんこ(干したさつまいも)、ミニトマト、畜産物などが販売されています。

### 【鳥羽マルシェ】

鳥羽市が建物を提供し、鳥羽志摩農業協同組合と鳥羽磯部漁業協同組合が協同出資で設立した有限責任事業組合「鳥羽マルシェ有限責任事業組合」が運営する農水産物直売所と地産ビュッフェレストランで平成26年10月にオープン。立地する佐田浜地区はJR参宮線が終着し、鳥羽駅と国道42号線に隣接。有人離島4島へ定期航路が離発着する鳥羽マリンターミナルにも位置していることから、市民や観光客にとって交通の利便性が高く、市内の各地域を結び起点としては最適な場所といえます。



マルシェを視察する役員ら

施設は鉄骨造平屋建(732㎡)で直売所や飲食コーナーのほか、釜ゆで・ジャム等加工施設などを備え、午前10時から午後6時まで営業。第一次産業の振興と農漁村地域の活性化を目的とし、地元農水産物の販売を通じて地産地消を推進している。またビュッフェレストランの運営や加工品の販売、6次産業化による地元産物の高付加価値化を推進し、「地元産・伝統・健康」をコンセプトに運営されていました。

レストランの食材は主にマルシェで販売する地元の野菜や海産物を使用。手に入らない食材は国産に限定

して仕入れ、レシピは地元大学教授から指導を受け、管理栄養士も常駐。海の見えるレストランで健康と伝統をテーマとした食の魅力を味わえました。商品の仕入れは委託(JA関連農畜産物)と買取(漁協)の2種類。地元生産者の募集(現在184名)や利潤確保に苦心もあるようです。農地が少なく生産量も少ないため、生産者自身の農産物を販売するという意識が低く、同マルシェを通じて生産物を販売し生産意欲が高まった生産者も増えたようです。気候は温暖で果樹や園芸作物など多様な生産物の集荷は可能ですが、生産量が少なく安定供給が今後の課題と考えます。



自を基調としたレストランで説明を受ける役員ら

年間の総売上額と収支は決算期が翌1月のため、残念ながら具体的な数値は示されませんが、集客に波があることや、離島の集客が図れない等、乗り越えなければならぬ課題も多々あるようです。商品開発については、「伝統の「船越味噌・しようゆ」以外は進まず、今後漁協とも協力して行いたいとのことでした。

オープンから1年余りで順風満帆とは行かない面もありますが、地元産にこだわった商品構成や食と健康に配慮したレシピの開発など、6次産業化の推進に向けた積極的な取り組みに見習う点を多く感じました。

最後になりますが、今回このような貴重な研修の機会を与えていただきましたことに対し、組合員皆様にお礼申し上げ、研修報告とさせていただきます。

### ■研修参加者

常務理事	岡 浩 明
理事	林 英 均
理事	平 康 資
理事	猪 俣 雄
理事	田 中 隆
理事	加 藤 優 裕
理事	岩 滝 裕
理事	伊 藤 正 人
理事	新 藤 正 人
代表監事	星 野 悟
管理部長	星 野 悟



# 平成27年度役員研修レポート 《海外班 シンガポール》

JAびばいは11月9日から14日にかけて、役員7名によるシンガポールへの視察研修を実施しました。

シンガポール共和国、通称シンガポールは東南アジアの主権都市国家かつ島国で、マレー半島南端、赤道の137km北に位置します。

領土は、菱型の本島でシンガポール島及び60以上の著しく小規模な島々から構成されており、北はシヨホール海峡によりマレーシア半島から、南はシンガポール海峡によりインドネシアのリアウ諸島州から各々切り離されています。

総面積は約716平方kmと東京23区と同程度の面積に、中華系74%、マレー系13%、インド系9%その他3%からなる人口約547万人（永住者は約390万人）の国です。食糧自給率は約10%で、国が認めた農園も少々あるようですが、飲料水を含んだ水はほぼ輸入されています。

シンガポールは、大筋合意されたTPP加盟国であり、2014年産では香港に次ぐコメの輸出国です。今回の視察研修では、国が推し進

## シンガポール

める「攻めの農業」の実戦に向け、北海道産米の海外輸出（海外評価、物流、商流）について現地に赴き研修して参りました。

### ■三代目依屋玄兵衛（現地精米卸）

三代目依屋玄兵衛は、シンガポール西方の工業地帯にオフィス兼倉庫兼精米工場を構えており、海外で日本産米を販売する札幌市の商社、Wakka Japan（ワッカジャパン）の現地グループ企業として、日本産米を現地自社精米所で受注後に精米し、鮮度が落ちないうちに日本料理店や消費者に配送しています。

シンガポール代表の佐藤氏は「厳選した日本産米を精米したことで世界中へ届けたい」そんな思いを持って、2008年香港からビジネスをスタート。香港の事業が順調に推移してきた2011年、香港と環境が似ているシンガポールで事業展開することにしたそうです。

香港との類似点は、日本人が多く住んでおり、日本食レストランも多い。また高所得者が多く、資本規制や輸入規制も無くビジネスが非常にやりやすいとのこと。

進出当初は、年間16ヶ月の事業量

による大変厳しいスタートでした。しかし営業・販売だけではなく、日本産米に関する文化や正しい知識の啓発活動を地道に進めた結果、シンガポール国内において1800世帯の個人、90店舗の飲食店顧客に供給するなど、月間16ヶ月までに伸長し、4年で約12倍までに事業を拡大することが出来たそうです。今年度は、需要が伸びてきた日本酒や焼酎の取扱も開始し、米と併せ販路の拡大に力を注ぐべく、営業担当者を1名増員し、事業の拡大を図られています。

昨年、当JAにおいて試験栽培した高アミロース・低タンパク多収水稻品種「北海313号」（ゆきごぜん）を試食頂きましたが、シンガポールに於ける日本産米の評価は適度な粘りがあり「冷めても美味しい」事が重要であり、日本における評価と大差なく、カリフォルニアの「カルローズ」（中粒種）が日本産米の半値程のため、良食味且つ安全・安心なお米でなくては、高価な（5〜600円/kg）日本産米の需要には結びつかないとお話を頂きました。また倉庫には佐藤氏が新潟出身の為、魚沼産コシヒカリ等も保管されていました。が、北海道産米が7割以上のシェア

で保管されていました。

シンガポールにおける北海道産米のイメージは非常に高く評価されており、お米についても北海道産米使用と掲げている日本食レストランが多く見受けられます。北海道産米の輸出促進には、高品質・良食味米は勿論ですが、ポリウムゾーンに向けて「あきたこまち」位の食味と価格帯が必要ではないかとのご意見を頂き、更なる省力化・低コスト化による良食味米生産の必要性を感じました。

（2015年産米は「ななつぼし」よりも「あきたこまち」が1,000円/60kg程安価で推移している）



倉庫内を視察する役員ら



■和食居酒屋「楽楽」他（俵屋玄兵衛 納入レストラン及びおにぎり専門店）

「楽楽」はオフィス街にある飲食店で、家庭的な和食居酒屋。三代目俵屋玄兵衛より北海道産「ななつぼし」が供給されています。

店内1階は、20人ほどの椅子席があり、日本の定食屋の雰囲気が出されています。ランチメニューは定食類やカレー類、天ぷらやカツなど丼物が豊富で、1,500円前後の価格帯でしたが、総じて物価が高いシンガポールではリーズナブルな日本食店との事。白飯自体は少し固めに感じましたが、日本で食べる「ななつぼし」と遜色なく頂けました。夜



日本米おにぎり専門店の外観

のメニューにはおでんや魚の煮付け等もあり、会社帰りの一杯に利用される事も多いようで、日本食文化が広まっていると実感しました。

また、ランチ前に三代目俵屋玄兵衛よりコシヒカリが供給されている日本米おにぎり専門店にも立ち寄り、おにぎりを食べて参りました。

非常にお米も美味しく、具材も日本とほぼ同様（明太子、おかか、鮭など）でしっかりとした味でしたが、一つ300円前後と可成り高価なファーストフードと感じられます。

■ファーマーズマーケット「パサペラ」及びスーパーマーケット

市内よりバスで20〜30分程度の距離にあり、車でのアクセスが容易な競馬場跡地のショッピングモールにオープンした、シンガポール初のファーマーズマーケット「パサペラ」を視察致しました。

店内は国際色豊かなたすまいのマーケットで、店頭のテーブルでテイクアウトした料理と伴に好きなビールやワインを楽しみながらショッピングをするスタイルで、一風変わった感覚があり、視察時はショッピングと言うより食事を楽しんでいる方が多く見受けられました。

ショッピングをされる方は主にモ

ール内のスーパーが中心のようで、品揃えも多く輸入先が異なるためか一つの品目でも価格帯など数種類が用意されており、魚の一匹売り、ハム類が大きな塊で販売されているなど、日本のスーパーとは少し異なるレイアウトでした。他店の大型スーパーもパック類が少なくカットされた商品はあまり見受けられず、果実類などは一つ単位の「ばら売り」が中心でした。

現地ガイドの説明では、家庭内食よりも外食が主流と聞いていましたが、多様な食文化が混在しているためか、スーパーの店舗数も多く、且つ品揃えも豊富でしたので、今後更なる和食ブームにより、日本の食材も伸びる要素は感じられます。ただスーパーにおけるコシヒカリ等の日本産米と思われるお米（原産地表示がないコシヒカリ）は2kg約1,500円程と、カリフォルニア産中粒種の約2倍、東南アジア長粒種の3倍の価格で販売されており、日本の味噌や醤油なども、日本国内価格の約3〜4倍と可成り高価な位置づけのため、富裕層から中間層へ消費が拡大されなければ大きな需要には結びついていけないのではと感じました。このほかにチャイナタウン、イン

ド人街、アラブストリート等、多様な食文化にも触れさせて頂き、シンガポールに於ける和食の位置づけも現地で実感することが出来ました。

最後に今回このような研修の機会を与えて頂き感謝申し上げます。とさせていただきます。

■研修参加者

専務理事	岸 定
理事	水口 幹久
理事	嶋原 憲昭
理事	水上 和彦
常勤監事	横井 由博
監事	福井 匡
監事	伊藤 範明
農振部長	西川 賢



セントーサ島のマーライオンタワーと記念撮影



平成28年度

【企画相談課からのお知らせ】

# 営農計画書の作成・審査について

平成28年度の営農計画書の作成及び審査を左ページの日程にて行います。

日程をご確認の上、遅滞なくお越し頂き計画書の作成・審査を行って頂くよう宜しくお願いします。

なお、ご都合が合わない場合には事前に企画相談課へご連絡下さいますようお願いいたします。

●会場/本所2階 企画相談課

●ご用意いただくもの

①クミカン取引専用印

②印紙代(クミカン取引は当座貸越契約)

200円…クミカンを開設される方

注1) 貯金担保にてクミカン運用をされている方は、  
担保されている貯金の「お届け印」をお持ち下さい。

③郵送された営農計画書作成・審査に係る資料一式

●その他

- ・作成審査には、時間がかかる場合がございます。ご理解ご協力をお願い致します。
- ・企画相談課にてパソコン作成致します。事前入力を行う方は「記録媒体USB」等をお持ち下さい。
- ・家計費以外の現金供給は基本的に認められません。計画書作成にあたっては、振込での対応をお願い致します。



## 忘れずに！

平成28年度に農地・農機具等の購入、施設の建設などを予定されている方は、営農計画作成時に必ずご相談下さい。

急な申し入れには「資金借入」が出来ない場合もございます。早めのご相談をお願い致します。

◇お問い合わせは、企画相談課 TEL(0126)63-2165 (直通) まで



## 2016 申年生まれの職員紹介

- 前列左から 企画相談課：佐々木 昇  
融資課：江畑 真一  
共済推進課：村井 敦
- ◆後列左から 共済推進課：佐藤 仁志  
融資課：関口 遼郁  
米麦課：猪俣真由子  
米麦課：古賀 智史



# 平成28年度 営農計画書作成・審査日程

月日	時間	農事組合	
2月1日(月)	9:00~10:00	進徳1 A	
		進徳2	
	10:00~11:00	進徳3	
		進徳西	
		共練1	
		共練中央	
13:00~14:00	共練東		
2月2日(火)	9:00~10:00	※一心	1108~1210
	10:00~11:00		1211~1217
	13:00~14:00		1302~1406
14:00~15:00	1408~1429		
2月3日(水)	9:00~10:00	有為	
		癸巳南	
	10:00~11:00	癸巳中央	
13:00~15:00	癸巳北		
2月4日(木)	9:00~10:00	沼の内南1	
		沼の内南2	
	10:00~11:00	沼の内中央	
	13:00~15:00	沼の内北1	
2月5日(金)	9:00~10:00	沼の内北2	
	10:00~11:00	※開発	4509~4517
	13:00~14:00		4519~4704
	14:00~15:00		4712~4813
2月8日(月)	9:00~10:00	※開発	4819~4910
	10:00~11:00		4913~4920
	13:00~14:00		4923~4938
	14:00~15:00		4939~9995
2月9日(火)	9:00~11:00	拓辰	
	13:00~15:00	上美唄東栄	
2月10日(水)	9:00~10:00	※上美唄	5101~5302
	10:00~11:00		5305~5404
	13:00~14:00		5409~5417
	14:00~15:00		5503~5504
2月12日(金)	9:00~10:00	※上美唄	5603~5607
	10:00~11:00		5702~5903
	13:00~14:00		5904~9806
	14:00~15:00		9849~9882

月日	時間	農事組合	
2月15日(月)	9:00~11:00	元村1	
	13:00~15:00	元村美富	
2月16日(火)	9:00~10:00	※山形1	7105~7209
	10:00~11:00		7301~7401
	13:00~14:00		7402~9808
	14:00~16:00	山形2	
2月17日(水)	9:00~10:00	茶志内1 兵村	
	10:00~11:00	茶志内1 中央	
	13:00~14:00	茶志内2 南1	
		茶志内2 南2	
		茶志内2 新行	
	14:00~15:00	茶志内2 東	
茶志内2 東1			
茶志内2 東6線			
2月18日(木)	9:00~11:00	茶志内3 新成	
	13:00~15:00	茶志内3 榎本	
2月19日(金)	9:00~11:00	茶志内協和昭和	
	13:00~14:00	茶志内協和豊進	
2月22日(月)	9:00~10:00	※北美唄光荣	4011~4603
	10:00~11:00		4604~4653
	13:00~14:00		4654~9865
2月23日(火)	9:00~10:00	※北美唄平成	4633~9603
	10:00~11:00		9604~9613
	13:00~14:00		9712~9867
2月24日(水)	9:00~11:00	中村南	
	13:00~14:00	中村菱沼	
	14:00~15:00	個人	
2月25日(木)	9:00~10:00	中村中央	
	10:00~11:00	中村北	
	13:00~14:00	中村東	
2月26日(金)	9:00~10:00	※団体	9805~9827
	10:00~11:00		9830~9838
	13:00~14:00		9851~9874
	14:00~15:00		9883~9892
2月29日(月)	9:00~11:00	予備日	
	13:00~15:00	予備日	
3月1日(火)	9:00~11:00	予備日	
	13:00~15:00	予備日	

※の付いている農事組合・団体は、コード別になっておりますので、お間違のないようお願い致します。





今年もJAバンクをよろしくお願いいたします。

新年1月4日(月)より営業を始めます。



JAバンクを  
よろしくお願いいたします。

▶貯金課・高田 恰史

年金受給を  
より便利に  
より安心に

JAの年金  
受取サービス

毎日の暮らしを  
しっかりサポート

JAの総合口座

使うその日まで  
ムダなくふやせる

JAの貯蓄貯金

マイホーム  
購入の資金に

JA住宅  
ローン

安全確実な運用に

JAの定期貯金  
スーパー定期



©ちよリス

JAバンク

カーライフに関する  
様々な用途に

JAマイカー  
ローン

目的に応じて  
選べる資金プラン

JAの定期積金

お子様の教育  
費用に幅広く

JA教育  
ローン

退職金など、高額  
な資金の運用に

JAの定期貯金  
大口定期

皆さまのご来店、  
お待ちしております。

▶融資課・関口 遼都

JAバンクから

貯金されたお客さま全員に「福鈴」を差し上げます。

※なお数に限りがございますので、お早目にお越し下さい。

JAびばい 貯金課・融資課

●営業時間 午前9:00～午後4:00  
☎(0126) 63-2162、63-2163

## JAの概況

<11月末>

○皆さんの貯金	25,118,844千円
○皆さんへの貸出金	5,321,444千円
○皆さんの出資金	715,170千円
○組合員数	(正) 818人 (准) 4,070人 (計) 4,888人

美唄市農協生活改善  
運動推進協議会



十一月三十日死去  
(七十六歳)

北美唄  
▼谷津 夕エさん

お悔やみ申しあげます



定例理事会

報告

- ① 平成27年10月末現在、業務財務報告
- ② 営農・経済委員会報告
- ③ 農家経済改善対策委員会報告
- ④ 平成27年第3・四半期末組合員加入脱退状況報告
- ⑤ 平成27年第3・四半期末余剰金運用報告
- ⑥ 平成27年第3・四半期末総合ポイント制度実績報告
- ⑦ 固定資産取得状況報告
- ⑧ 平成27年度決算推定について
- ⑨ その他

- ⑥ 畑作物の直接支払交付金に係る数量対応方策について
- ⑦ その他

…全議案承認

その他報告事項

- ① 攻めの農業実践緊急対策申請状況報告
- ② アグリシードリース申請状況報告
- ③ 平成27年産米・大豆集荷状況報告
- ④ 生産施設操業状況報告
- ⑤ 経済部業況報告
- ⑥ その他

議案

- ① 有価証券の取得について
- ② 平成28年度役員報酬の諮問について
- ③ 理事に対する資金の貸付について
- ④ 理事を含む団体、且つ大口貸出先に対する資金の貸付について
- ⑤ 特定組合員に対する資金の貸付について



こよみ・行事 1月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

- 1日 ○元旦
- 2日 ○Aコープ初売り
- 4日 ○信用フロア仕事始め
- 5日 ○仕事始め
- 11日 ○成人の日
- 13日 ○常勤・幹部職員と女性部役員との懇談会
- 14日 ○米生産数量目標等配分に係る農事組合長会議
- 18日 ○企画経営検討会議
- 農村女性講座
- 20日 ○定例理事会
- 28日 ○臨時理事会
- 31日 ○決算棚卸

JAびばい農業者花嫁対策事業を通して知り合い  
ご結婚された2組のカップルをご紹介します

第6回のビバコンで出会い  
10月に入籍したお二人



梅田 達郎さん  
かな子さん  
(旧姓: 畑山)

二人からの抱負  
いつまでもHappyFamilyを  
テーマに三人で過ごしてい  
きたいです。

第4回のビバコンで出会い  
11月に挙式を挙げられたお二人



庄子 貴根さん  
夕香さん  
(旧姓: 林)

二人からの抱負  
二人で協力してあなたがい  
家庭を築いていきます。



末永くお幸せに!! JA職員一同



# 共済ホットライン

第 77 号

## 年末年始の事故受付について

共済業務の年末年始の休業日につきまして、12月31日(木)から翌年1月3日(日)までとなっております。休業期間中の交通事故が発生した場合は必ず最寄りの警察に連絡をお願いします。その後、JA共済事故受付センターフリーダイヤルに連絡お願い致します。事故処理業務につきましては1月4日(月)より処理を開始致します。

### ご契約の自動車が事故や故障に見舞われたときは ご契約のJA(業務時間内)もしくは フリーダイヤル安心サービス(24時間 365日対応)

事故等の  
場合には

JA共済事故受付センター ジコはクミアイ

0120-258-931

レッカー移動や  
故障時の応急対応が  
必要な場合には

JA共済サポートセンター レッカーロードサービスはクミアイ

0120-063-931

フリーダイヤル 携帯電話・PHSからもつながります。電話料金は無料です。公衆電話につきましては、電話をおかけになる時の10円は必要ですが、かけ終わると戻ります。

**安心の5つのサービス** ●レッカーサービス ●ロードサービス ●夜間休日現場急行サービスのサービス ●夜間休日初期対応サービス ●休日契約者面談サービス

24時間・365日、事故受付とアドバイス、各種サービスが受けられます

### もし事故が起きたら…

なにより  
119番

まず、  
被害者の  
保護を。

応急手当、救急車の手配を行ってください。軽いケガや自覚症状のない場合でも、医師に診断をしてもらうようにしましょう。事故車をそのままにしておくと、交通渋滞や後続事故の原因となります。すぐに安全な場所へ避難しましょう。

かならず  
110番

警察に  
必ず  
事故通報を。

安全を確保したら、警察への届出と相手方の確認を行いましょ。共済金の請求をするときには、交通事故証明書や医師の診断書などが必要です。そのためにすみやかな届出が大切です。

- 警察には次の事項を連絡します。
- ①事故発生の日時と場所。
  - ②負傷者の人数とその程度。
  - ③壊したものとその程度
  - ④事故に対して講じた措置。

わすれず  
JAへ

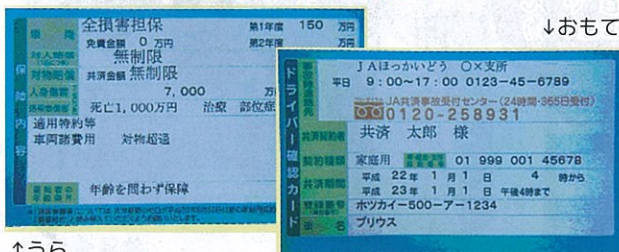
事故通知を  
JAへ。

警察への連絡後、JAへ詳しい通知、および相談をします。できるだけ現場での状況が的確にわかるよう相手方、目撃者からの確認とメモを忘れずに。

- JAへも次の要点をご連絡ください。
- ①事故状況・日時・場所。
  - ②相手方の住所・氏名・連絡先・傷害の程度・病院名・車両番号。
  - ③目撃者の住所・氏名。
  - ④届出警察署と担当官。

### 「ドライバー確認カード」を携帯しましょう！

自動車共済証書の下に「ドライバー確認カード」がついています。



↓おもて

「ドライバー確認カード」には、事故が起こったときの連絡先や契約の情報が記載されています。

車検証とともに保存なさるか、あるいは、免許証とともにお持ちになってください。

お問い合わせは…



JAびばい 信用部 共済推進課

(0126)63-2164









# 新春初売り

# ポイント

# 1月2・3日

## 2日間 限定

# 10倍!!

## 本店 9時00分開店

あさ

※閉店時間は、午後5時

## コア店 8時30分開店

あさ

※閉店時間は、午後5時

※3日以降は、コア店/午前10時開店、午後6時閉店となります。

詳しくはチラシ等をご覧ください。

## 新年あけましておめでとうございます。



今年も皆さまのご来店を従業員一同、心よりお待ちしております。

**本店**

TEL (0126)63-0528  
FAX (0126)62-2014

**コア店**

TEL (0126)66-1161  
FAX (0126)66-1162



## 編集後記

新年あけましておめでとうございます。

J A 広報誌発行にあたり皆さまのご理解とご協力をいただき心より感謝申し上げます。

さて昨年12月2・3日に行われた女性部の役員研修に同行しました！

1日目は札幌市を巡り、雪印メグミルク工場や北海道警察、サッポロビール博物館を見学しました。

2日目は小樽の和菓子屋さんで練りきり作りを体験後、あいにくの雨模様で予定していたロープウェイには乗れず、石原裕次郎記念館を見学しました！

少人数で研修でしたが、みなさん仲が良く、急遽同行することになった私にもとてもよくしてくれました！

女性部役員のみなさん  
どうもありがとうございました！



北海道警察庁内の自バイレ